

キャリアデザイン		就職委員会	
科目カテゴリ	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21200301

1. 授業のねらい・概要

当科目は就職活動を控えた3年生の必修科目である。大学生活において、3年生は自らの生き方や働き方をデザインし、適職の選択を迫られる時期である。自己分析を通して自らの特質や価値観、自己資源や能力を認識し、生き方や職業についてのキャリア設計能力を修得してほしい。

また就職活動にあたって、社会で必要としている社会人基礎力、履歴書の作成方法等を理解し、就職活動に必要な知識やスキルを修得し、社会に飛び立つための心構えを修得してほしい。

2. 授業の進め方

講義形式を基本とする。また、授業内容に基づく課題を出題することがある。

3. 授業計画

授業計画は、概ね以下のとおりとするが、講師の都合により内容が前後することがある。

1. ガイダンス	9. 労働法を知る
2. 自己分析1（ライフプラン）	10. 職務適性検査
3. 自己分析2（自分らしさの認識）	11. 自己PR2（文章表現の実際）
4. 自己分析3（興味と価値観）	12. 自己PR3（グループコミュニケーション）
5. 社会人として求められる能力（社会人基礎力）	13. 自己PR4（自己アピール）
6. 業界・職種研究	14. 採用選考
7. 人材募集と就職活動	15. 全体のまとめ
8. 自己PR1（文章表現の基礎）	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

授業計画に基づいた項目について30分程度事後学習をしておくこと。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

授業内課題については基本的に毎回添削・確認のうえ返却する。

6. 授業における学修の到達目標

自己分析や職業研究を通じて自らのキャリアプランをすることができる。また、就職活動に必要な知識やスキルを修得し、社会に飛び立つための心構えを修得すること。

7. 成績評価の方法・基準

授業内の提出課題（40%）、受講態度（30%）、総合課題（30%）を総合して評価する。

8. テキスト・参考文献

テキスト、参考文献は適宜紹介する。

9. 受講上の留意事項

- ・自らの性格・特質や能力・資源を客観的に認識できるように、多くの講義回数で課題が出される。課題は必ず提出すること。
- ・作成した文書は就職活動に必要なものであり、学生個人が保管し、就職活動に活用すること。
- ・授業をグループワークで行うことがあるが、これはその作業を通して自らの考え方や生き方を相手に伝えて、検証

する態度を養うことを目的としている。